

2018（H30）シカ年度エゾシカ捕獲結果（隣接地域）

<全体>

- ・隣接地域で合計 79 頭（メス 1 歳以上 32 頭、オス 1 歳以上 21 頭、0 歳 26 頭）を捕獲
 - ・事業実施期間は 12 月～3 月の冬期期間
 - ・2017（H29）シカ年度に実施していた巻き狩りを中止し、新たにくくりわな（囲いわな周辺に設置）及び誘引狙撃を実施
 - ・全捕獲数 79 頭のうち 32 頭をくくりわなで捕獲
 - ・2016（H28）シカ年度以降、捕獲数は減少していたが、2017（H29）シカ年度の捕獲数 81 頭（冬期事業では 62 頭）から大きな減少はなし。冬期事業のみでは増加
 - ・2017（H29）シカ年度は春期に継続して事業をおこなっており、冬期事業のみで比較すると、シカ捕獲数は増加
- くくりわな（囲いわなの周囲に設置）の捕獲効率が有効

表 5-1-2-1. 2018（H30）シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果

地区名	手法	地域	捕獲結果				小計	比率(%) メス1歳以上	備考
			メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス			
宇登呂 (S07)	囲いわな	ウトロ東	2	3	2	1	8	25.0	
		弁財崎	0	3	3	1	7	0.0	
	くくりわな	ウトロ東	6	4	2	1	13	46.2	
		弁財崎	0	1	0	0	1	0.0	
	小計		8	11	7	3	29	27.6	計29頭<*30頭(目標)
遠音別 (S08)	囲いわな	オシンコシン2	2	0	2	2	6	33.3	
	くくりわな	オシンコシン2	3	5	0	1	9	33.3	
	誘引狙撃	オベケブ	4	0	1	1	6	66.7	
	小計		9	5	3	4	21	42.9	計15頭<*20頭(目標)
真鯉 (S10)	箱わな	金山川	4	0	2	3	9	44.4	
	小計		4	0	2	3	9	44.4	計15頭<*15頭(目標)
春荻古丹 (R20)	囲いわな	春荻古丹1	4	0	0	1	5	80.0	
	くくりわな	春荻古丹1	6	2	1	0	9	66.7	
	箱わな	春荻古丹2	1	3	1	1	6	16.7	
	小計		11	5	2	2	20	55.0	計20頭<*20頭(目標)
総計			32	21	14	12	79	40.5	

*H30シカ年度実行計画目標値

1) 宇登呂（ウトロ）地区（モニタリングユニット S07）

2017（H29）シカ年度捕獲頭数 28 頭

2018（H30）シカ年度実行計画目標値 30 頭

2018（H30）シカ年度捕獲頭数 29 頭

（内訳：メス 1 歳以上 8 頭、オス 1 歳以上 11 頭、0 歳 10 頭）

表 5-1-2-2. 2018 (H30) シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果(宇登呂)

手法	地域	捕獲結果				小計	比率(%) メス1歳以上		備考
		メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス				
囲いわな	ウトロ東	2	3	2	1	8	25.0	87日稼働	12/19~3/15
	弁財崎	0	3	3	1	7	0.0	61日稼働	1/14~3/15
小計		2	6	5	2	15	13.3		
くくりわな	ウトロ東	6	4	2	1	13	46.2	3基~9基	1/7~2/28
	弁財崎	0	1	0	0	1	0.0	1基	2/18~2/28
小計		6	5	2	1	14	42.9		
総計		8	11	7	3	29	27.6		

1-1) 実施状況

- ・ウトロ東 囲いわな
2016 (H28) シカ年度設置
2017 (H29) シカ年度捕獲頭数 11 頭 → 2018 (H30) シカ年度捕獲頭数 8 頭
- ・弁財崎 囲いわな
2015 (H27) シカ年度設置
2017 (H29) シカ年度捕獲頭数 11 頭 → 2018 (H30) シカ年度捕獲頭数 7 頭
- ・ウトロ東 くくりわな (3~9基)
2018 (H30) シカ年度実施開始 捕獲頭数 13 頭
- ・弁財崎 くくりわな (1基)
2018 (H30) シカ年度実施開始 捕獲頭数 1 頭
(ウトロキャンプ場囲いわなは休止)

1-2) まとめ

・囲いわなによって捕獲されるシカ頭数は減少
→林床のチシマザサの衰退がみられ、エゾシカの利用頻度が多い地域であったと考えられる。林野庁事業における捕獲事業は、H25(2013)シカ年度のウトロキャンプ場の囲いわな設置から6シーズン目であり、生息するシカの警戒心は強くなっている。

・くくりわなの実施により、捕獲数は増加
→2017(H29 シカ年度)に実施していた囲いわな3箇所のうち、1箇所を休止し、残る2箇所の囲いわなの捕獲頭数も減少したが、くくりわなによる捕獲数により、地区としての捕獲数は増加した。

2) 遠音別地区 (モニタリングユニット S08)

2017 (H29) シカ年度捕獲頭数 20 頭
 2018 (H30) シカ年度実行計画目標値 20 頭
 2018 (H30) シカ年度捕獲頭数 15 頭
 (内訳:メス1歳以上5頭、オス1歳以上5頭、0歳5頭)

表 5-1-2-3. 2018 (H30) シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果(遠音別)

手法	地域	捕獲結果				小計	比率(%) メス1歳以上	備考	
		メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス				
囲いわな	オシンコシン2	2	0	2	2	6	33.3	85日稼働	12/21~3/15
くくりわな	オシンコシン2	3	5	0	1	9	33.3	5基~6基	1/7~2/14
誘引狙撃	オペケブ	4	0	1	1	6	66.7	3人×6日間	2/15~3/13
総計		9	5	3	4	21	42.9		

2-1) 実施状況

- ・オシンコシン2 囲いわな
2015 (H27) シカ年度設置
2017 (H29) シカ年度捕獲頭数 11 頭 → 2018 (H30) シカ年度捕獲頭 21 頭
- ・オシンコシン2 くくりわな (5~6 基)
2018 (H30) シカ年度実施開始 捕獲頭数 9 頭
- ・オペケブ 誘引狙撃
2018 (H30) シカ年度実施開始 捕獲頭数 6 頭
(オシンコシン 1 囲いわなは休止)

2-2) まとめ

- ・囲いわなによって捕獲されるシカ頭数は減少
→林床のチシマザサの衰退がみられ、エゾシカの利用頻度が多い地域であったが、林野庁事業における捕獲事業は、2014 (H26)シカ年度のオシンコシン1の囲いわな設置から5シーズン目であり、生息するシカの警戒心は強くなっている。
- ・誘引狙撃の捕獲効率について
→生息するシカの警戒心が強かったことに加え、誘引個体が多く、捕り逃がし個体が多く出る場合は捕獲しなかったため、捕獲効率は高くなかった。

3) 真鯉地区 (モニタリングユニット S10)

- 2017 (H29) シカ年度捕獲頭数 17 頭
- 2018 (H30) シカ年度実行計画目標値 15 頭
- 2018 (H30) シカ年度捕獲頭数 9 頭
(内訳:メス1歳以上8頭、オス1歳以上0頭、0歳7頭)

表 5-1-2-4. 2018 (H30) シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果(真鯉)

手法	地域	捕獲結果				小計	比率(%)		備考
		メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス		メス1歳以上		
箱わな	金山川	4	0	2	3	9	44.4	7基	2/15~3/12

3-1) 実施状況

- ・金山川 箱わな (7基)

2017 (H29) シカ年度捕獲頭数 5 頭 → 2018 (H30) シカ年度捕獲頭数 9 頭
(マコイ沢囲いわなは休止)

4) 春苧古丹地区 (モニタリングユニット R20)

2017 (H29) シカ年度捕獲頭数 16 頭 (箱わな 5 頭)

2018 (H30) シカ年度実行計画目標値 20 頭

2018 (H30) シカ年度捕獲頭数 20 頭

(内訳:メス1歳以上 11 頭、オス1歳以上 5 頭、0歳 4 頭)

表 5-1-2-5. 2018 (H30) シカ年度の隣接地域におけるエゾシカ捕獲結果(春苧古丹)

手法	地域	捕獲結果				小計	比率(%)		備考
		メス1歳以上	オス1歳以上	0歳メス	0歳オス		メス1歳以上		
囲いわな	春苧古丹1	4	0	0	1	5	80.0	95日稼働	12/11~3/15
くくりわな	春苧古丹1	6	2	1	0	9	66.7	4基	1/7~2/28
箱わな	春苧古丹2	1	3	1	1	6	16.7	3基	12/1~
総計		11	5	2	2	20	55.0		

4-1) 実施状況

- ・春苧古丹1 囲いわな

2017 (H29) シカ年度捕獲頭数 9 頭 → 2018 (H30) シカ年度捕獲頭数 5 頭

- ・春苧古丹1 くくりわな (4基)

2018 (H30) シカ年度実施開始 捕獲頭数 9 頭

- ・春苧古丹2 箱わな (3基)

2017 (H29) シカ年度捕獲頭数 7 頭 → 2018 (H30) シカ年度捕獲頭数 6 頭

4-2) まとめ

- ・春苧古丹での捕獲について

→林野庁事業における捕獲事業は、2010 (H22)シカ年度の春苧古丹1に囲いわなを設置後、2013-2016 (H25-H28)シカ年度は休止、2017 (H29)シカ年度に再開し、5シーズン目となった。囲いわなは3年間の休止を挟んだものの、捕獲個体は低迷している。春苧古丹に限らず、同箇所でも捕獲を続ければ捕獲数及び目撃数は低迷する。一方で、同地区内でも搬出に難のある箇所ではエゾシカが多数目撃されている。

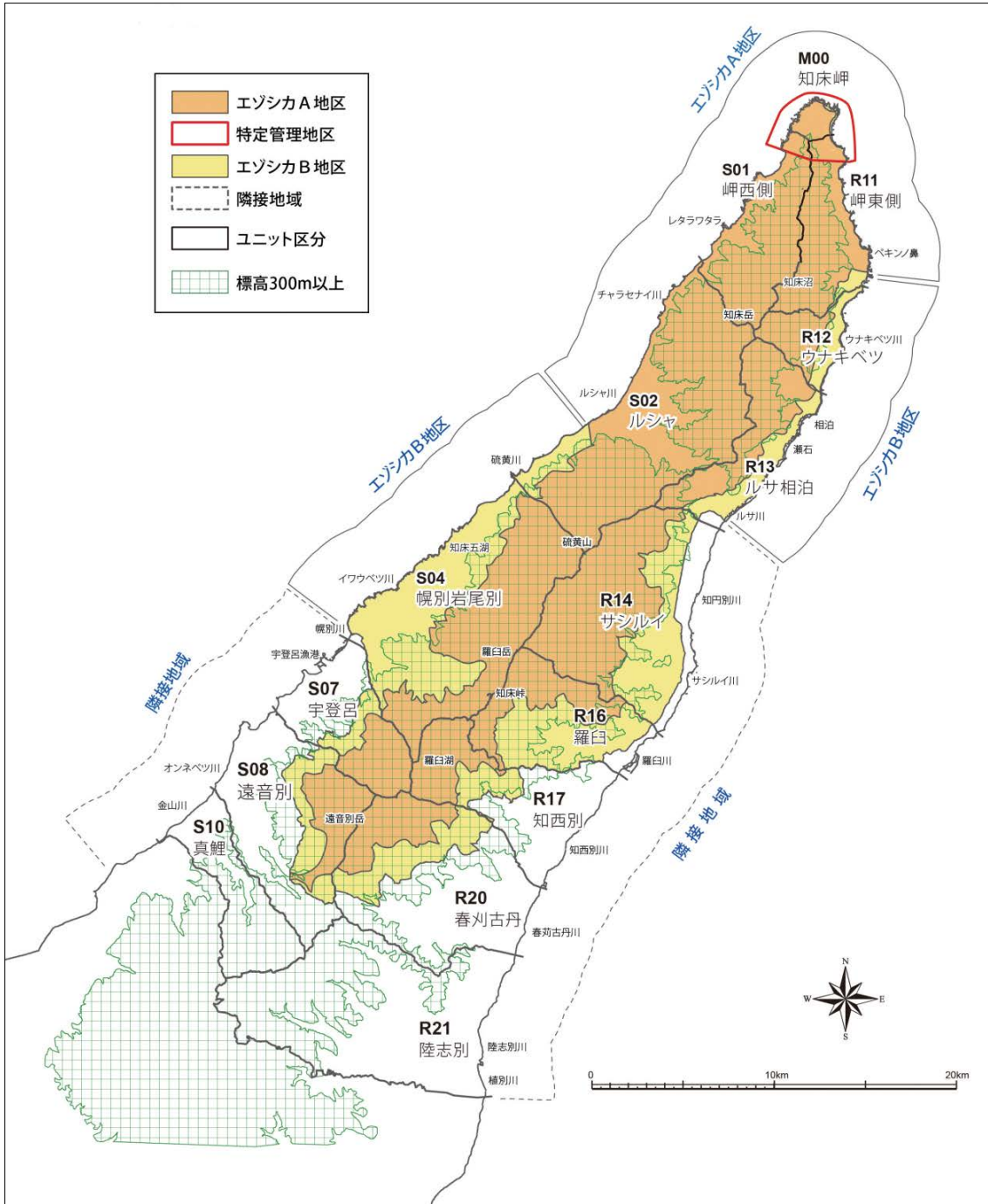


図 5-1-2-1. 知床半島エゾシカ管理計画に係るモニタリングユニット図

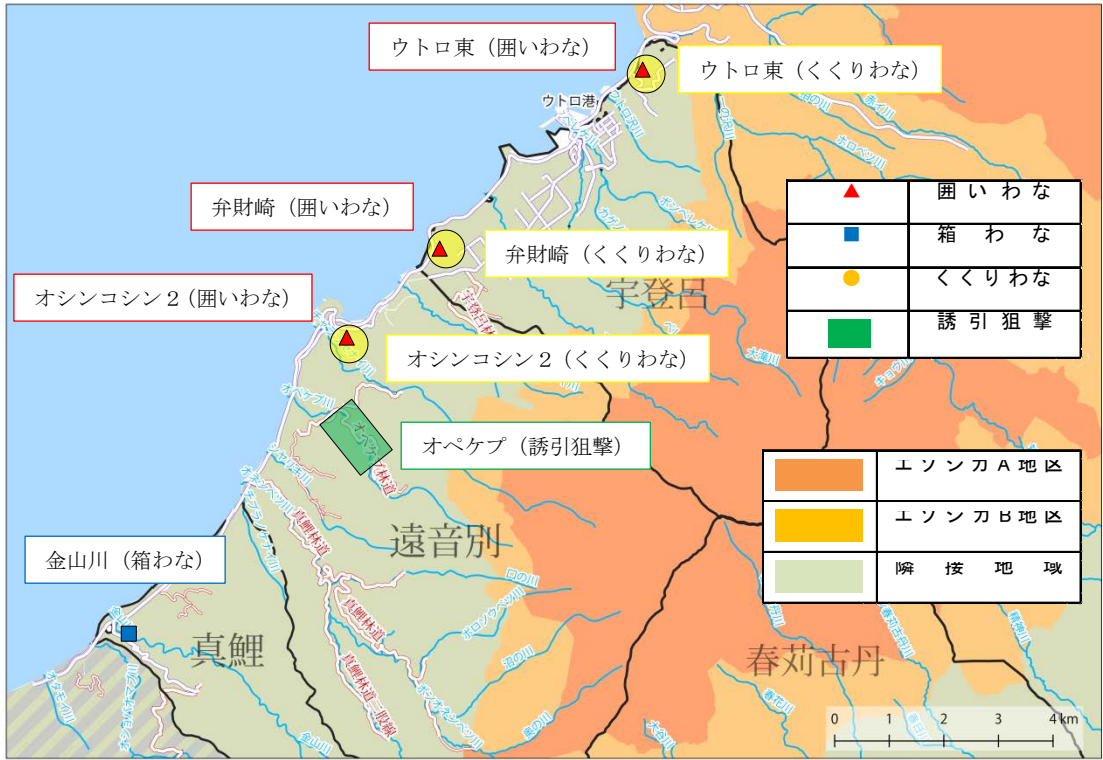


図 5-1-2-2. 2018 (H30) シカ年度知床世界遺産隣接地域（ウトロ側）捕獲実施箇所



図 5-1-2-3. 2018 (H30) シカ年度知床世界遺産隣接地域（羅臼側）捕獲実施箇所